

お客様向けスタートガイド

提供開始後に、最初の1商品で安全に操作を確認するための手順です。

公開準備中・画面はサンプルデータ

作成日: 2026年9月25日

現在の提供状態

2026年9月25日現在、公式LPはApp Store再申請中と案内しています。ここに示す操作は導入後の手順であり、現在インストールできるという意味ではありません。

導入後の5ステップ

順番	操作	確認
1	Shopifyでアプリを開き、ホームから使う機能を選びます。	料金・画像生成残数。
2	試す商品を選び、元画像・商品情報を確認します。	実商品の色・仕様。
3	撮影ならカテゴリ・モデル・背景などを設定し生成します。	カテゴリに合う設定。
4	候補を選び、画像・文章・表現を人が確認します。	誤ったロゴ・色・効能表現。
5	保存 / 反映先を確認してShopifyへ添付・適用します。	商品ページの実表示。

Palette Studio : 画面プレビュー / サンプルデータ

AI 商品撮影

① 今月の生成: 12 / 100(残り 88)

プラン: pro

1. 商品を選ぶ

撮影用サンプル商品 [商品を変更](#)

2. 商品カテゴリ

商品カテゴリ

アパレル

アパレル・VTON でモデル着用画像を生成

3. モデルを選ぶ

モデルの種類

☒ プリセット(標準モデル)

☐ カスタム(全身、アップロード済 0枚)

撮影画面の上部。まず商品を選び、カテゴリを設定します。

失敗を防ぐ小さなルール

- ・重要商品へ直ちに適用せず、まずテスト商品で保存先と実表示を確認する。
- ・画像は元商品と並べて確認し、色・柄・文字・ロゴが違えば採用しない。
- ・コピーと表現スキンの案はそのまま公開せず、事実・媒体ルール・適用法令を担当者が確認する。
- ・エラー時は商品・選択内容・利用枠を確認し、二重保存を避けるため結果画面とShopify側を見てから再操作する。

最初に試す3つの操作

操作	試すこと	保存前に見ること
写真	カテゴリとモデル・背景を変えて候補を1件生成。	元商品の色・模様・文字との一致。
商品コピー	タイトルと説明案を生成し、商品事実と照合。	数値、素材、効能の根拠。
表現スキン	注意点と修正候補を読み、適用対象を選ぶ。	変更後の商品ページと法令・媒体ルール。

根拠・確認先

機能・画面: Palette Studio現行実装 (shopify-apparel-ai、2026-09-25確認)。料金・公開状態: 公式LPと現行plans定義。画像は実装画面を隔離したサンプルデータで撮影した説明用プレビューであり、実店舗の動作・本番保存を検証した証拠ではありません。

<https://palette-studio.app/>